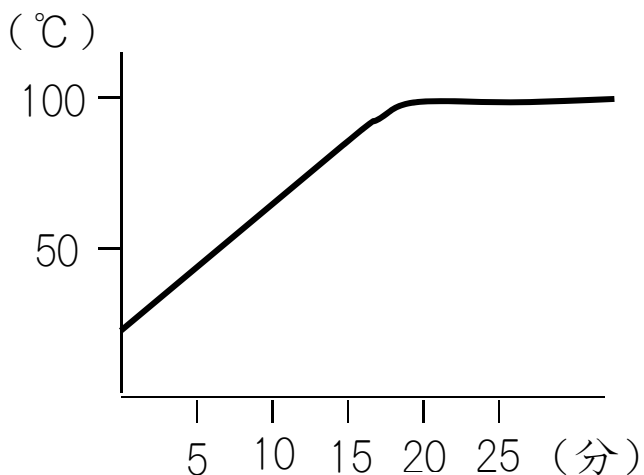


# 理科 水の変身 ②

名前

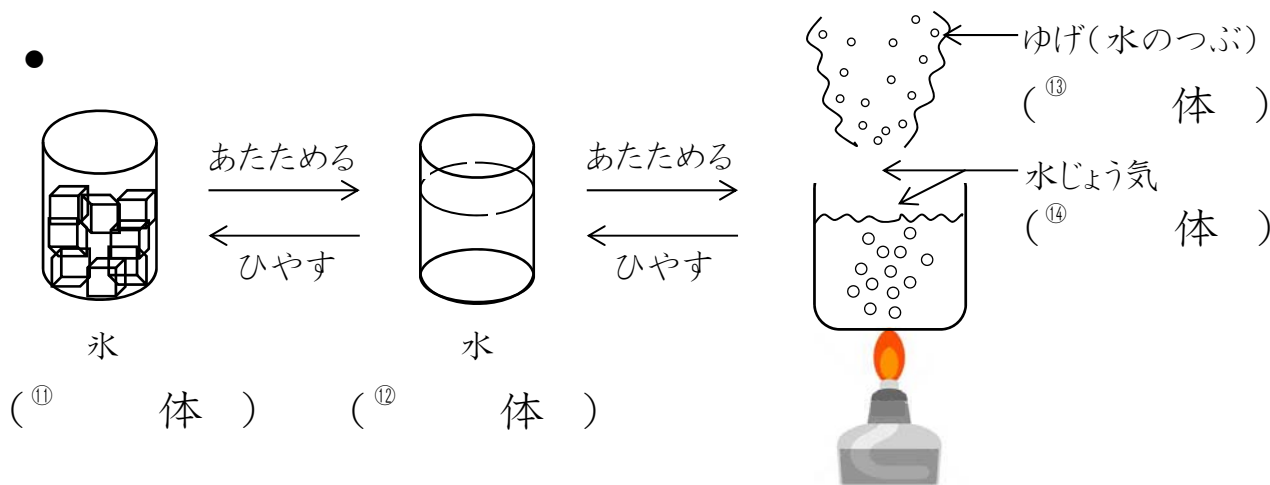
水をあたためて時間と温度、水の様子を記録しました。  
次の文の( )にあてはまることばを入れましょう。



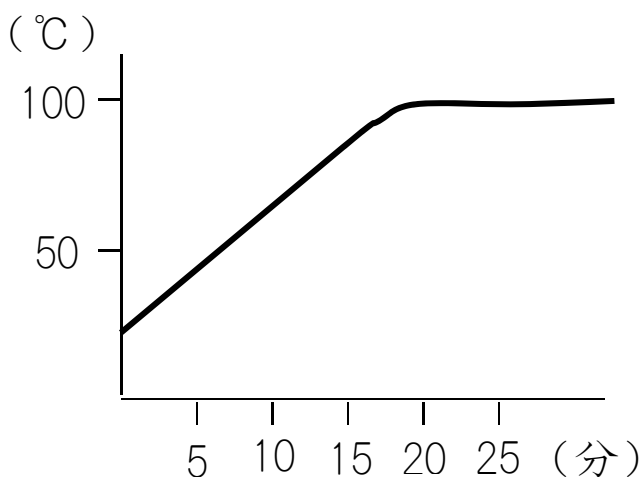
●水をあたためていくと、水の中からさかんに(①)が出てくる。このような状態を(②)という。  
そのときの温度は約(③)°Cである。  
水が(④)している間は熱しつづけても水の温度は(⑤)。

●ふっとうしている水の中から出てくるあわは(⑥)である。これは空気と同様、目には(⑦)。これを(⑧)という。しかし、つめたい空気にふれて冷やされると(⑨)にもどって白く見えるようになる。

●水はあたためなくても自然に水じょう気になって空気中に出ていく。これを(⑩)という。



水をあたためて時間と温度、水の様子を記録しました。  
次の文の( )にあてはまることばを入れましょう。



- 水をあたためていくと、水の中からさかんに(①あわ)が出てくる。このような状態を(②ふっとう)という。  
そのときの温度は約(③100)°Cである。  
水が(④ふっとう)している間は熱しつづけても水の温度は(⑤かわらない)。

- ふっとうしている水の中から出てくるあわは(⑥水じょう気)である。これは空気と同様、目には(⑦見えない)。これを(⑧じょう発)という。しかし、つめたい空気にふれて冷やされると(⑨ゆげ)にもどって白く見えるようになる。

- 水はあたためなくても自然に水じょう気になって空気中に出ていく。これを(⑩じょう発)という。

